

※建設土木の作成イメージですが、農業土木・普及職員（農業）も記載要領は同様です。

記載例

総合土木A（建設土木）（専門試験口述型）専門性確認シート

受験番号	試験区分	第1次試験地	氏名・生年月日
99999	総合土木A（建設土木） （専門試験口述型）	札幌市	(ふりがな) ほっかい たろう 北海 太郎 平成〇〇年〇月〇日

- これまでの専攻学科、研究論文、職務等において培ってきた得意分野・専門分野について、次の分野の中から**3つ以内**で選択し、□に「レ」を記入してください。

建設土木	【分野】
	<input type="checkbox"/> ①物理 <input type="checkbox"/> ②地質、地形 <input checked="" type="checkbox"/> ③土木材料（土質・コンクリート・アスファルト・鋼材）
	<input type="checkbox"/> ④構造、基礎 <input checked="" type="checkbox"/> ⑤都市及び地方計画、交通 <input type="checkbox"/> ⑥河川、砂防、水理学 <input type="checkbox"/> ⑦海岸、港湾
	<input type="checkbox"/> ⑧道路 <input type="checkbox"/> ⑨施工管理、測量 <input checked="" type="checkbox"/> ⑩環境、衛生

- 上記で選択した分野から1つを選び、これまで取り組んできたことと、その取り組みをどのように北海道で活かしていきたいか、あなたの考えを具体的に記述してください。

（選択した分野の番号を必ず記載すること。表現方法は自由）

選択した分野の番号	③
<h3>1 「専門性確認シート」の概要</h3> <ul style="list-style-type: none">○ 「専門性確認シート」（以下「シート」という。）は、「専門性を確認するための個別面接」で使用するための資料です。 「専門性を確認するための個別面接」では、シートの記載内容に基づき、受験者の方にプレゼンテーション（3～5分程度）をしていただくとともに、シートで選択した3つ以内の分野の記載内容を参考に、質疑応答を行います。○ シートは、採点の対象となりません。 <h3>2 「専門性確認シート」の作成時期等</h3> <ul style="list-style-type: none">○ シートは、試験会場で、人事委員会の指示に従い、作成していただきます。シートは、第1次試験会場で人事委員会が配布します（事前に作成したものを提出することはできません。）。○ 作成時間は90分以内です。このシートを作成しないと、「専門性を確認するための個別面接」や「個別面接（人物評価）」を受験できません。○ 作成したシートは返却しません。また、受験者の複写を認めません。 <h3>3 第2次試験について</h3> <ul style="list-style-type: none">○ 作成したシートは、「専門性を確認するための個別面接」の当日、面接室へ入室後に貸与します。プレゼンテーションや質疑応答は、貸与したシートをもとに口頭のみで行うこととし、他の資料等の持ち込みは認めません。	
<p>※ その他、試験内容・日程などは、試験案内をご覧ください。</p>	
<div style="border: 1px dashed red; padding: 10px;"><p>【記載例と質問例】 ※記載例・質問例はあくまで例示です。 上記「レ」の分野のうち「③土木材料（土質・コンクリート・アスファルト・鋼材）」を選択した場合</p><p>（記載例） 「私はこれまで土質工学に力を入れており・・・」 ※ 選択した分野の番号欄に「③」と記入し、その分野で取り組んできたことと、その取り組みをどのように北海道で活かしていきたいか、あなたの考えを具体的に記入します。</p><p>（質問例） Q：プレゼンテーションで「主働土圧」の話が出ましたが、受働土圧との違いを簡単に説明してください。</p></div>	